

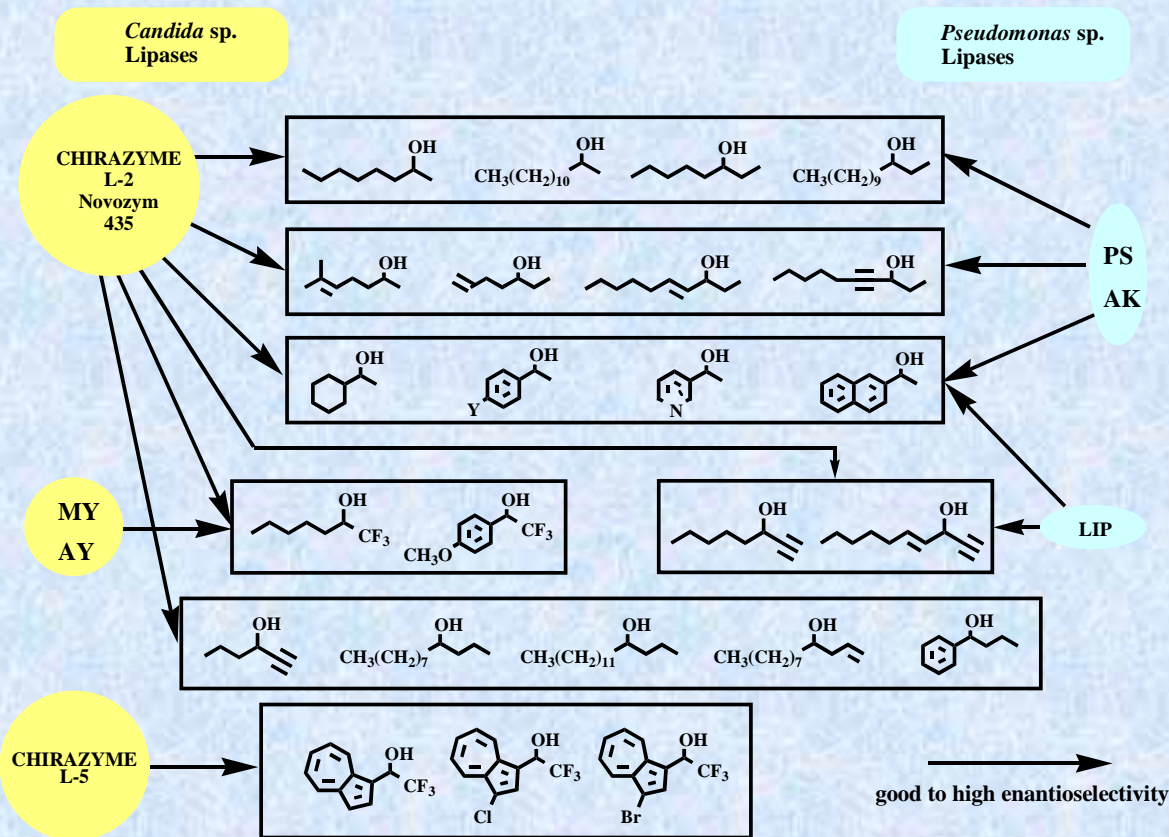
甲南化工株式会社・岡山理科大学直島好伸研究室
酵素による右手型分子と左手型分子のつくりわけ
—生体触媒を活用する合成化学—

Keywords : 医薬、機能性食品、香料、生体触媒、有機合成、計算化学

“地球環境に優しい”，“人に優しい”
 有機合成プロセスの開発

無溶媒またはイオン性液体中での生体触媒反応に基づく有機合成プロセス
 +
 コンピュータシミュレーションによる生命分子計算や量子化学計算による
 生命分子と機能性分子の構造解析と物性予測

リパーゼという環境にやさしい生命分子を利用して、私達の日常生活に馴染みの深い、医薬、殺虫剤、香料、食品などの化学物質をつくっています
 アズレンという化合物は永年にわたって研究している商品で、自身を持ってお勧めできる機能性物質です
 キラルな化合物を含む多種多様な有機化合物の受託合成を行なっています



リパーゼ酵素によってつくりわけた右手型分子と左手型分子の一例